

プログラム

Zoom ミーティング A 室 ID: 835 8434 3388 パスコード: 388871

Zoom ミーティング B 室 ID: 840 0640 1639 パスコード: 186428

Zoom ミーティング C 室 ID: 840 6037 3484 パスコード: 398316

発表時間: 12 分発表 3 分質疑応答 (計 15 分/1 件)

【全体日程】

時間	プログラム	遠隔会場
9:00~9:10	参加方法案内	Zoom ミーティング C
9:10~10:10	セッション I	Zoom ミーティング A, B
10:20~11:20	セッション II	Zoom ミーティング A, B
11:20~13:10	昼休み	
13:10~14:10	講演会	Zoom ミーティング C
14:10~14:20	事務連絡	Zoom ミーティング C
14:30~15:30	セッション III	Zoom ミーティング A, B

【A 室】 ID: 835 8434 3388 パスコード: 388871

セッション I 9:10~10:10

座長: 世良啓太(奈良教育大学)

- アクティブラーニングツールを活用した「自動制御の仕組み」に関する指導過程の提案と授業実践
○竹澤則乃(埼玉大学大学院・院生), 山本利一(埼玉大学)
- 高等学校共通教科「情報」における情報システムを活用した授業での生徒の活動支援の検証
○吉田拓也(四天王寺東高等学校・中学校)
- 製品モデル開発に関する生徒の参加行動バリエーションの抽出
ー医療・介護技術に着目した問題解決の実践を対象としてー
○加藤佳昭(岩手大学附属中学校), 宮川洋一(岩手大学),
青山 慶(岩手大学), 上野耕史(国立教育政策研究所)
- 画像分類を題材とする機械学習を体験できる iPad アプリケーションの開発
○佐々木雄司(慶應義塾大学・学生), 萩倉 丈(関西学院大学・大学院生),
福井昌則(兵庫教育大学), 平嶋 宗(広島大学), 森山 潤(兵庫教育大学)

.....

セッション2 10:20~11:20

座長: 水谷好成(宮城教育大学)

1. 中学校技術科におけるインターネットを活用したチャットコンテンツの開発

○小岩泰輔(信州大学大学院・院生), 伊藤 克(株式会社雪雲), 鈴木隆将(茅野市立長峰中学校),
小島一生(大町市立仁科台中学校), 村松浩幸(信州大学)

2. 小学校高学年における「情報セキュリティ」のWeb教材開発と授業実践

○小熊良一(群馬大学), 山本利一(埼玉大学)

3. 小学生を対象とした情報セキュリティ教育の指導に対する小学校教員の意識調査

○阪東哲也(鳴門教育大学), 掛川淳一(兵庫教育大学),
世良啓太(奈良教育大学), 森山 潤(兵庫教育大学)

4. 情報教育と職業意識

○金山茂雄(拓殖大学経営経理研究所)

.....

セッション3 14:30~15:30

座長: 阪東哲也(鳴門教育大学)

1. 「A 材料と加工の技術」における3Dプリンタを導入した問題解決的な題材の実践と検証

○山本慎一(田原本町立田原本中学校), 世良啓太(奈良教育大学)

2. 中学校技術科の学習を通じた技術の概念構築の特徴について

○本間琢也(東京学芸大学大学院・研究生), 大谷 忠(東京学芸大学)

3. ブロック型教材を用いた構想設計における心的操作と作業動作の分析

○渡津光司(東京学芸大学連合大学院・院生), 大谷 忠(東京学芸大学)

【B室】 ID: 840 0640 1639 パスコード: 186428

セッションI 9:10~10:10

座長: 森山 潤(兵庫教育大学)

1. UXデザインを用いた構想学習の試行的実践

○中原久志(大分大学), 菅 遥加(大分大学・学生), 大津春輝(大分大学大学院・院生)

2. 遠隔型オンライン工作教室としての「コンデンサ型歯ブラシカー」の検討と実践

○水谷好成(宮城教育大学), 木村 峻(宮城教育大学・学生)

3. 特別支援学校高等部における電気の学習の提案

ーバリキャブコンデンサを用いたICラジオの製作ー

○四元照道(兵庫県立神戸特別支援学校)

4. ルーブリックを活用した銅鏡製作の試み

○青木麟太郎(愛知教育大学・静岡大学共同大学・院生), 紅林秀治(静岡大学)

.....

セッション2 10:20~11:20

座長: 山崎貞登(上越教育大学)

1. UNESCO-UNEVOC における TVE から TVET への変遷の技術教育的意義
○上原芙美乃(千葉大学・学生), 木下 龍(千葉大学)
2. 中学校技術科における教育課程編成に基づいた批判的思考の分析
○大林要介(東京学芸大学大学院・研究生), 大谷 忠(東京学芸大学)
3. 〈総合学習〉の視点による技術教育実践史の検討
○田辺基子(神奈川工科大学)
4. 技術科におけるエネルギー変換分野の内容と変遷の分析
○湯地敏史(宮崎大学), 原田信一(京都教育大学)

.....

セッション3 14:30~15:30

座長: 湯地敏史(宮崎大学)

1. 生物育成の技術の「動物の飼育」に関する学習内容の検討
~B(1)生活や社会を支える生物育成の技術に焦点を当てて~
○山本利一(埼玉大学), 平舘善明(帯広畜産大学), 津田菜月姫(埼玉大学)
2. STEAM 教育からのゲノム編集技術をテーマにした技術ガバナンスレビュー学習の実践
水野頌之助(上越市立城北中学校), 岡島佑介(上越教育大学), 大森康正(上越教育大学),
磯部征尊(愛知教育大学), ○山崎貞登(上越教育大学)
3. 中学校技術科内容「C.エネルギー変換の技術」における開発者の設計に込めた工夫を読み取る活動が
問題発見・課題設定力に与える影響
○小倉光明(兵庫教育大学連合大学院・院生), 森山 潤(兵庫教育大学)

【C室】ID: 840 6037 3484 パスコード: 398316 13:10~14:10

講演 角 和博(佐賀大学)

「材料・エネルギー・情報及び生物育成を対象とした技術学習の系統的考」

要旨

中学校技術・家庭科技術分野の内容は、「A 材料と加工の技術」、「B 生物育成の技術」、「C エネルギー変換の技術」、および「D 情報の技術」から構成されている。一方、人間社会の生産に関する工学的視点は、材料・エネルギー・情報及び生物生産を対象とし、それを系統的に把握することで安定的な生産システムが保持される。そこで技術学習において材料・エネルギー・情報及び生物育成を系統的に考察する技術の学習内容を再認識したいと考える。ここで物質＝「A 材料と加工の技術」、生物生産システム＝「B 生物育成の技術」、エネルギー＝「C エネルギー変換の技術」、および情報

= 「D 情報の技術」に対応する。では、このような視点を背景に技術分野の内容を再検討する。

事務連絡 14:10～14:20
